## 『新日本歩く道紀行100選』 100選シリーズ募集に関する4つのウォーキングスタイル

スタイル	スタイルの説明	イメージ
トレイル(ロングトレイル)	「踏み跡」を意味し、登山道、ハイキング道、林道、古道など人が歩く道。 「歩きながら地域の自然や文化を楽しむ道」でもある。 東北の復興、地域の活性化を図ると共に、国土への深い理解、自然・文化の再発見を推進する道と して、ロングトレイルルートが開発されている。	
フットパス	英国で生まれたスタイルの小路ウォーク。 森林の杣道、田園地帯のあぜ道や牧場の作業道、街中の路地等人々の生活に根差し自然発生した 散策路をいう。 自らが暮らす地域において育まれた文化、産業、歴史、景観、食等を再発見するウォークスタイル。 地域の特性や特産物等を活かした地域活性化にも活用されている。	
ハイキング・トレッキング	【Trek】 南アフリカのアフリカーンス語が語源で、牛車で旅行すること、苦労して旅行する意。高い山に登るのではなく、山麓周遊旅行や小登山をさす。 特に登頂することにこだわらず、山の中を歩くことを目的としている。ただし、結果的に過程として山頂を通過する事もある。 ニュージーランドでは、トランピング(tramping)と呼ばれている。 【Hiking】 徒歩旅行(遠足)。日常生活から離れての郊外散歩、里山歩き等の野外活動がハイキングと呼ばれる。 リラックス効果を期待すると共に、健康増進、知らない地域の見聞や自然の風景、歴史的景観等を楽しむウォーク。 里山散策、高原散策、海岸散策なども含む。	
タウンウォーク・街歩き	ウォークを通じて、自らが日々暮らす地域で、新たな発見や様々な事物の再認識をすることで、日常の中での刺激や、ちょっとしたハレ気分を楽しむウォークスタイル。 地域の名物料理の食べ歩きや、身近な町並・史跡めぐり、ウィンドウショッピングなども含む。	